

関ヶ原都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(概要版)

都市計画の目標

【都市づくりの基本理念】

笑顔あふれ 活気みなぎる 古戦場のまち せきがはら

【都市づくりの目標】

- (1) 地域資源を生かした活力あるまちづくり
- (2) 快適で利便性が高く、安全・安心に暮らせるまちづくり
- (3) 心豊かな人を育み健康で生涯暮らせるまちづくり
- (4) 住民と行政が協働するまちづくり

区域区分の有無

本区域においては、一部地域において市街地の拡大の可能性はありますが、区域区分によらずとも良好な環境を有する市街地を形成することが可能なことから、区域区分を定めません。

主要な都市計画の決定の方針

土地利用に関する主要な都市計画の決定の方針

住居系	<p>① 良好な居住環境を備えた住宅地</p> <ul style="list-style-type: none">・主要な幹線道路の後背地は低層、または低層住宅と中層住宅が融和した住宅地、既存の商業施設等が立地する幹線道路沿道は、利便性に優れた住環境の形成を目指します。・住宅地では、多くの人が生活の利便や都市サービスを楽しむよう、住環境の改善を図るとともに、低・未利用地や遊休地の民間開発による宅地供給の誘導を図ります。 <p>② 観光地の賑わいと調和する住宅地</p> <ul style="list-style-type: none">・歴史的地域資源に近接する地域の住宅地は、住環境と歴史的資源と調和した景観や眺望等に配慮した建築物の規制誘導を行います。
商業系	<ul style="list-style-type: none">・JR 関ヶ原駅周辺から岐阜関ヶ原古戦場記念館の一带は、住民の生活利便性や観光地関ヶ原の玄関口となる重要な地域として、公共交通の利便性を高め、魅力的かつ付加価値の高い都市空間を創出し、観光関連産業の充実と住民ニーズを満たす機能集積を目指します。・JR 関ヶ原駅周辺及び幹線道路沿道は、観光・商業機能の集積を図るとともに、通行者の立ち寄りが期待される場合は、沿道商業地として機能集積を図ります。
工業系	<ul style="list-style-type: none">・交通結節点やその周辺一帯は、高速交通体系の利便性を活かした更なる工業集積に向け、新規の工業団地等の整備を図ります。・既存の工場等が立地する幹線道路沿道は、工業地としての活用を継続します。・既存工業団地の生産機能の強化・維持のために必要な土地需要については、周辺の自然環境や住環境に十分配慮をしながら、工業団地周辺の工業系土地利用を検討します。・一定規模の低・未利用地及びその周辺においては、土地利用の転換を図ることで、積極的な企業誘致に取り組み、産業振興と雇用機会の確保等の受け皿機能の拡充を図ります。 <p>【優先的かつ計画的に市街化（用途地域指定）を図るべき区域】</p> <p>玉地区、関ヶ原インターチェンジ近傍工業地区</p>

都市施設の整備に関する主要な都市計画の決定の方針

交通体系	<ul style="list-style-type: none">・幹線街路は、良好な市街地の形成、都市の適正かつ合理的な土地利用の促進等の視点を踏まえ、都市計画道路網の総合的な整備を進めます。・市街地の骨格を形成する環状道路網及び主要交通結節点や市街地の連絡機能強化等に必要な都市計画道路の早期構築に向けた整備を図ります。・市街地内では、歴史を感じさせるシンボルロードの整備や高齢化社会に対応した歩行者ネットワークの確立を図るなど、安心かつ快適で歴史・文化を感じられる道路環境づくりに努めます。
下水道	<ul style="list-style-type: none">・本区域では、河川や水路等の水質保全と快適な居住環境を確保するために、公共下水道の整備を重要施策として普及率の向上を図ります。・下水汚泥等は、豊富な資源やエネルギー源として再利用し、環境負荷の軽減や、循環型社会の再構築に向けて有効活用を図ります。・施設の適切な維持管理・更新を行うとともに、老朽化への対応や機能の高度化が必要な施設は、計画的な整備を図ります。
河川	<ul style="list-style-type: none">・住民の自然・景観に対する関心が高まるなか、区域内を流れる主要な河川については、住民の意向等も踏まえ、身近に自然・水辺環境にふれあえる空間の形成を図ります。・流域全体の保水・遊水機能を維持または向上させるため、開発者に対しては調整池設置等の雨水流出抑制の対策を実施するように指導します。

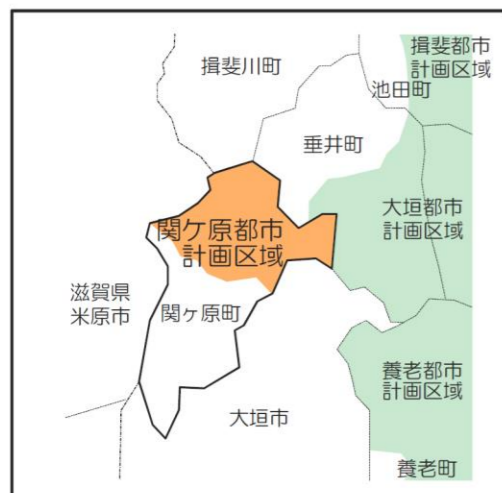
市街地開発事業に関する主要な都市計画の決定の方針

- ・市街地整備にあたっては、既成市街地の再整備を優先して行います。その上で、集約型都市構造の実現を目指し、官民が協働した多様かつ柔軟な市街地開発事業等により良好な市街地の形成に努めます。
- ・用途地域内では、良好な市街地環境の形成と計画的な市街地の一体的整備を行うため、地区の状況等を勘案して、市街地開発事業の実施や地区計画等の導入を検討します。

自然的環境の整備又は保全に関する都市計画の決定の方針

- ・本区域は、市街地の四方を取り囲む山地と、藤古川、相川の主要河川とそこに流れ込む小河川、ため池等の緑と潤いのある自然に恵まれた緑豊かな環境を有しているため、その積極的な維持・保全を図ります。
- ・公園は、身近な遊び場、コミュニティ形成の場、そして災害時の避難場所として重要な役割を果たすものであるため、適正な配置・整備を検討します。

関ヶ原都市計画区域 総括図



	都市計画区域界		住居系
	市街地(用途地域)		商業系
	主要な道路		工業系
	高速道路(高規格)		その他(農地、集落他)
	主要な道路(構想)		その他(森林他)
	鉄道		優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域
	主要な河川		
	主要な公園・緑地等		
	その他主要な都市施設		